

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 5 年 6 月 30 日

福岡市長殿

提出者

住所 熊本県熊本市南区野田三丁目13番1号

氏名 株式会社前田産業
代表取締役 木村洋一郎

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 096-358-6600

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の10項の規定に基づき、令和 4 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社 前田産業
事業場の所在地	福岡市内
事業の種類	【0796】解体工事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和 4 年 4 月 1 日 から 令和 5 年 3 月 31 日 まで

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	2,027.00 t	全処理委託量	2,027.00 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	1,882.00 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立て処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：)

有償物量

不要物等発生量

排出量

自ら直接
再生利用した量

② t

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧ t

自ら直接埋立処分処分
又は海洋投入処分した量

③ t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ t

自ら中間処理
した量

④ t

自ら中間処理した
後の残さ量

⑥ t

⑩のうち再生利用業者
への処理委託量

⑫ t

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬ t

項目	実績値
①排出量	t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫再生利用業者への処理委託量	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

④のうち熱回収
を行った量

⑤ t

自ら中間処理により
減量した量

⑦ t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩ t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪ t

⑩のうち熱回収認定
業者以外への
処理委託量

⑭ t

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物処理計画実施状況報告書（集計用シート）

提出者の名称	株式会社 前田産業	提出者の住所	熊本県熊本市南区野田三丁目13番1号
事業場の名称	株式会社 前田産業	事業場の所在地	熊本県熊本市南区野田三丁目13番1号
内容年度	令和 4 年度		

(単位:トン)

廃棄物の種類	排出量	自社内での処理状況								委託先での処理状況					
		自己中間処理をしない		自己中間処理をする						委託処理量	委託処理量のうち委託先毎の量				
		自己再生 利用量	自己最終 処分量	自己中間 処理量	うち熱 回収量		自己中間 処理後 残さ量	自己再生 利用量	自己最終 処分量		自己中間 処理 減量化量	優良認定 処理業者 への処理 委託量	再生利用 業者への 処理 委託量	熱回収 認定業者 への処理 委託量	熱回収 認定業者 以外の熱 回収を行 う業者へ の処理 委託量
					自己再生 利用量	自己最終 処分量									
A	B	C	D	E	F	G	H	I (E-F)	J	K	L	M	N		
施行規則様式との対応関係→	①	②	③	④	⑤	⑥	⑧	⑨	⑦	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	
コンクリートがら	9,885.62									9,885.62		9,885.62			
アスファルトがら	0.00									0.00		0.00			
その他がれき類	13.92									13.92		8.00			
ガラスくずコンクリートくず及び陶磁器くず	67.17									67.17		4.30			
廃プラスチック類	10.85									10.85		10.85			
紙くず	0.30									0.30		0.30			
木くず	30.86									30.86		30.86			
繊維くず	0.30									0.30		0.30			
金属くず	0.00									0.00		0.00			
廃石膏ボード	22.80									22.80		22.80			
石綿含有産業廃棄物	6.51									6.51					
水銀使用製品産業廃棄物	0.05									0.05		0.05			
混合廃棄物	33.02									33.02		33.02			
汚泥	0.00									0.00					
廃油	0.00									0.00					
廃酸	0.00									0.00					
廃アルカリ	2.69									2.69					
燃え殻	0.00									0.00					
ばいじん	0.00									0.00					
合計	10,074.09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	10,074.09	0.00	9,996.10	0.00	0.00	

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: **コンクリートがら**)

不要物等発生量

有償物量

排出量

① 9,885.62 t

自ら直接再生利用した量

② t

自ら直接埋立処分処分又は海洋投入処分した量

③ t

自ら中間処理した量

④ t

自ら中間処理した後の残さ量

⑥ t

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧ t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨ t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫ 9,885.62 t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬ t

⑩のうち熱回収認定業者以外への処理委託量

⑭ t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩ 9,885.62 t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪ t

自ら中間処理により減量した量

⑦ t

④のうち熱回収を行った量

⑤ t

項目	実績値
①排出量	9,885.62 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	9,885.62 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫再生利用業者への処理委託量	9,885.62 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : アスファルトがら)

有償物量

不要物等発生量

排出量

自ら直接再生利用した量
② t

自ら中間処理した後再生利用した量
⑧ t

自ら直接埋立処分処分又は海洋投入処分した量
③ t

自ら中間処理した量
④ t

自ら中間処理した後の残さ量
⑥ t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑨ t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ t

項目	実績値
①排出量	t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫再生利用業者への処理委託量	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

④のうち熱回収を行った量
⑤ t

自ら中間処理により減量した量
⑦ t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩ t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬ t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪ t

⑩のうち熱回収認定業者以外への処理委託量
⑭ t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず)

有償物量

不要物等発生量

排出量

① 67.17 t

自ら直接再生利用した量

② t

自ら直接埋立処分処分又は海洋投入処分した量

③ t

自ら中間処理した量

④ t

④のうち熱回収を行った量

⑤ t

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧ t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨ t

自ら中間処理した後の残さ量

⑥ t

自ら中間処理により減量した量

⑦ t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩ 67.17 t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪ t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫ 4.30 t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬ t

⑩のうち熱回収認定業者以外への処理委託量

⑭ t

項目	実績値
①排出量	67.17 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	67.17 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫再生利用業者への処理委託量	4.30 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃プラスチック類)

有償物量

不要物等発生量

排出量

① 10.85 t

自ら直接再生利用した量

② t

自ら直接埋立処分処分又は海洋投入処分した量

③ t

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧ t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨ t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫ 10.85 t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬ t

⑩のうち熱回収認定業者以外への処理委託量

⑭ t

自ら中間処理した量

④ t

自ら中間処理した後の残さ量

⑥ t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩ 10.85 t

④のうち熱回収を行った量

⑤ t

自ら中間処理により減量した量

⑦ t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪ t

項目	実績値
①排出量	10.85 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	10.85 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫再生利用業者への処理委託量	10.85 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 木くず)

有償物量

不要物等発生量

排出量

① 30.86 t

自ら直接再生利用した量

② t

自ら直接埋立処分処分又は海洋投入処分した量

③ t

自ら中間処理した量

④ t

自ら中間処理した後の残さ量

⑥ t

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧ t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨ t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫ 30.86 t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬ t

⑩のうち熱回収認定業者以外への処理委託量

⑭ t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩ 30.86 t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪ t

④のうち熱回収を行った量

⑤ t

自ら中間処理により減量した量

⑦ t

項目	実績値
①排出量	30.86 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	30.86 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫再生利用業者への処理委託量	30.86 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 紙くず)

有償物量

不要物等発生量

排出量

自ら直接
再生利用した量

自ら中間処理した後
再生利用した量

自ら直接埋立処分処分
又は海洋投入処分した量

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑩のうち再生利用業者
への処理委託量

項目

実績値

項目	実績値
①排出量	0.30 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	0.30 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.30 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

② t

⑧ t

① 0.30 t

③ t

④ t

⑥ t

⑨ t

⑫ 0.30 t

④のうち熱回収
を行った量

自ら中間処理により
減量した量

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑤ t

⑦ t

⑩ 0.30 t

⑬ t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑩のうち熱回収認定
業者以外への
処理委託量

⑪ t

⑭ t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 繊維くず)

不要物等発生量

有償物量

排出量

① 0.30 t

自ら直接再生利用した量
② t

自ら直接埋立処分処分又は海洋投入処分した量
③ t

自ら中間処理した後再生利用した量
⑧ t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑨ t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ 0.30 t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬ t

⑩のうち熱回収認定業者以外への処理委託量
⑭ t

自ら中間処理した量
④ t

自ら中間処理した後の残さ量
⑥ t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩ 0.30 t

自ら中間処理により減量した量
⑦ t

④のうち熱回収を行った量
⑤ t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪ t

項目	実績値
①排出量	0.30 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	0.30 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.30 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : 廃石膏ボード)

有償物量

不要物等発生量

排出量

① 22.80 t

自ら直接再生利用した量

② t

自ら直接埋立処分処分又は海洋投入処分した量

③ t

自ら中間処理した量

④ t

④のうち熱回収を行った量

⑤ t

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧ t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨ t

自ら中間処理した後の残さ量

⑥ t

自ら中間処理により減量した量

⑦ t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩ 22.80 t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪ t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫ 22.80 t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬ t

⑩のうち熱回収認定業者以外への処理委託量

⑭ t

項目	実績値
①排出量	22.80 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	22.80 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫再生利用業者への処理委託量	22.80 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : 石綿含有産業廃棄物)

有償物量

不要物等発生量

排出量

① 6.51 t

自ら直接再生利用した量

② t

自ら直接埋立処分処分又は海洋投入処分した量

③ t

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧ t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨ t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫ t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬ t

⑩のうち熱回収認定業者以外への処理委託量

⑭ t

自ら中間処理した量

④ t

自ら中間処理した後の残さ量

⑥ t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩ 6.51 t

④のうち熱回収を行った量

⑤ t

自ら中間処理により減量した量

⑦ t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪ t

項目	実績値
①排出量	6.51 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	6.51 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫再生利用業者への処理委託量	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 水銀使用製品産業廃棄物)

有償物量

不要物等発生量

排出量

① 0.05 t

自ら直接再生利用した量

② t

自ら直接埋立処分処分又は海洋投入処分した量

③ t

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧ t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨ t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫ 0.05 t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬ t

⑩のうち熱回収認定業者以外への処理委託量

⑭ t

自ら中間処理した量

④ t

自ら中間処理した後の残さ量

⑥ t

④のうち熱回収を行った量

⑤ t

自ら中間処理により減量した量

⑦ t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩ 0.05 t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪ t

項目	実績値
①排出量	0.05 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	0.05 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.05 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 混合廃棄物)

有償物量

不要物等発生量

排出量

① 33.02 t

自ら直接再生利用した量

② t

自ら直接埋立処分処分又は海洋投入処分した量

③ t

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧ t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨ t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫ 33.02 t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬ t

⑩のうち熱回収認定業者以外への処理委託量

⑭ t

自ら中間処理した量

④ t

自ら中間処理した後の残さ量

⑥ t

④のうち熱回収を行った量

⑤ t

自ら中間処理により減量した量

⑦ t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩ 33.02 t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪ t

項目	実績値
①排出量	33.02 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	33.02 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫再生利用業者への処理委託量	33.02 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 汚泥)

有償物量

不要物等発生量

排出量

自ら直接再生利用した量



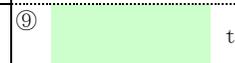
自ら中間処理した後再生利用した量



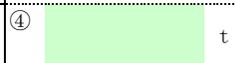
自ら直接埋立処分処分又は海洋投入処分した量



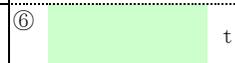
自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量



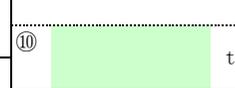
自ら中間処理した量



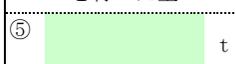
自ら中間処理した後の残さ量



直接及び自ら中間処理した後の処理委託量



④のうち熱回収を行った量



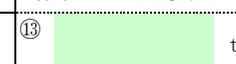
自ら中間処理により減量した量



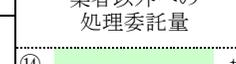
⑩のうち再生利用業者への処理委託量



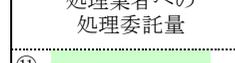
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量



⑩のうち熱回収認定業者以外への処理委託量



⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量



項目	実績値
①排出量	t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫再生利用業者への処理委託量	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃油)

有償物量

不要物等発生量

排出量

自ら直接
再生利用した量
② t

自ら直接埋立処分処分
又は海洋投入処分した量
③ t

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧ t

① t

自ら中間処理
した量
④ t

自ら中間処理した
後の残さ量
⑥ t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑨ t

⑩のうち再生利用業者
への処理委託量
⑫ t

項目	実績値
①排出量	t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫再生利用業者への処理委託量	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

④のうち熱回収
を行った量
⑤ t

自ら中間処理により
減量した量
⑦ t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量
⑩ t

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量
⑬ t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量
⑪ t

⑩のうち熱回収認定
業者以外への
処理委託量
⑭ t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃酸)

有償物量

不要物等発生量

排出量

自ら直接
再生利用した量

② t

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧ t

自ら直接埋立処分処分
又は海洋投入処分した量

③ t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ t

⑩のうち再生利用業者
への処理委託量

⑫ t

項目

実績値

項目	実績値
①排出量	t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫再生利用業者への処理委託量	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

自ら中間処理
した量

④ t

自ら中間処理した
後の残さ量

⑥ t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩ t

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬ t

④のうち熱回収
を行った量

⑤ t

自ら中間処理により
減量した量

⑦ t

⑩のうち熱回収認定
業者以外への
処理委託量

⑭ t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪ t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃アルカリ)

有償物量

不要物等発生量

排出量

① 2.69 t

自ら直接再生利用した量
② t

自ら直接埋立処分処分又は海洋投入処分した量
③ t

自ら中間処理した後再生利用した量
⑧ t

自ら中間処理した量
④ t

自ら中間処理した後の残さ量
⑥ t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑨ t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ t

項目	実績値
①排出量	2.69 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	2.69 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫再生利用業者への処理委託量	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

④のうち熱回収を行った量
⑤ t

自ら中間処理により減量した量
⑦ t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩ 2.69 t

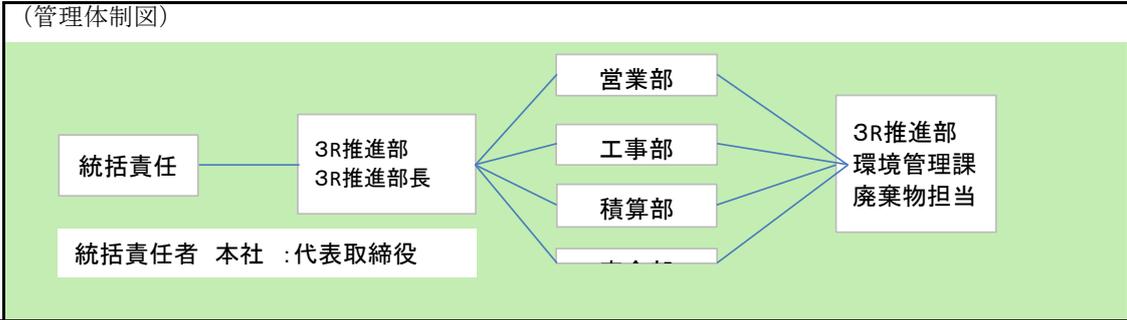
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬ t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪ t

⑩のうち熱回収認定業者以外への処理委託量
⑭ t

産業廃棄物処理計画書	
令和 5 年 6 月 30 日	
福岡市長	殿
<p>提出者 住 所 熊本県熊本市南区野田三丁目13番1号 氏 名 株式会社前田産業 代表取締役 木村洋一郎 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 096-358-6600</p>	
<p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>	
事業場の名称	株式会社前田産業
事業場の所在地	福岡市内
計画期間	令和 5年 4月 1日 ~ 令和 6年 3月 31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	[0796]解体工事業
② 事業の規模	10,598,133,196 円
③ 従業員数	218 名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<pre> graph LR A[工事現場で発生した産業廃棄物] --> B[収集運搬 (自社又は許可業者に委託)] B --> C[中間処理 (自社又は許可業者に委託)] B --> D[最終処分 (許可業者に委託)] C --> E[再生材] C --> F[有価物] </pre>

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	排出量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	(これまでに実施した取組)		
	・コンクリートがら、アスファルトがら、木くずについては再資源化施設への搬入を徹底 ・工事現場での分別の徹底 ・混合廃棄物の発生抑制 循環型社会の構築を念頭におき、資源の有効利用に心がけ廃棄物の最終処分量（埋立処分）を限りなく”ゼロ”に近づけるゼロエミッション活動に取り組む。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	排出量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	(今後実施する予定の取組)		
	これまでと同様に取り組む。 リサイクル可能な分別品目を増やし、混合廃棄物は選別が困難なため、混合廃棄物を出さない工夫が大切になる。循環型社会の構築を念頭におき、資源の有効利用に心がけ廃棄物の最終処分量（埋立処分）を限りなく”ゼロ”に近づけるゼロエミッション活動に取り組む。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・コンクリートがら、アスファルトがら、木くずについては再資源化施設への搬入を徹底 ・工事現場での分別の徹底 ・混合廃棄物の発生抑制
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・コンクリートがら、アスファルトがら、木くずについては再資源化施設への搬入を徹底 ・工事現場での分別の徹底 ・混合廃棄物の発生抑制

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	(これまでに実施した取組)		
	・コンクリートがらアスファルトがらを破碎・分級し再生クラッシュランに製品化し再生利用		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	(今後実施する予定の取組)		
	・コンクリートがらアスファルトがらを破碎・分級し再生クラッシュランに製品化し再生利用		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	全処理委託量	別紙のとおり	別紙のとおり
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	再生利用業者への処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	(これまでに実施した取組)		
	<ul style="list-style-type: none"> ・委託先の事業の範囲の確認の徹底 ・最終処分までの確認の徹底 ・業者選定にはリサイクル率の高い中間処理業者を優先する。 		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	全処理委託量	別紙のとおり	別紙のとおり
	優良認定処理業者への 処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	再生利用業者への 処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	認定熱回収業者への 処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	(今後実施する予定の取組)		
<ul style="list-style-type: none"> ・委託先の事業の範囲の確認の徹底 ・最終処分までの確認の徹底 ・業者選定にはリサイクル率の高い中間処理業者を優先する。 			
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

